

21世紀の森と広場 セルフガイドブック



21世紀の森と広場シンボルキャラクター
ドンちゃんグリちゃん

公園の開園時間 (季節により変動します)

通常: 午前9時～午後5時

7月21日～8月20日の間は、午前9時～午後6時30分

11月1日～2月末日の間は、午前9時～午後4時30分

12月30日～1月1日は休園します



**このガイドブックは、
お帰りの際に、ゲート
にお返し下さい。**

はじめに -

この度は、21世紀の森と広場にお越しいただきありがとうございます。
ざいます。

この公園は「自然尊重型都市公園」として、平成5年4月29日にオープンした公園です。自然尊重型という名前のとおり松戸千駄堀地区に残る貴重な自然を守り育てる事を基調（基本的な考え）として運営しております。ご来園の皆様には、ゴミの持ち帰りなど多くをお願いをしており、ご不便を感じるお客様もいらっしゃると思いますが、この自然を守り育てるためには皆様のご協力が必要です。なにとぞご理解頂けますようお願い申し上げます。

- お願い -

安全、快適に公園を利用いただくため、本公園ではいくつかのルールを設けています。

ゴルフ・野球・サッカー等のスポーツ、ラジコン等危険な遊び、危険物の持ち込み、火気の使用（バーベキュー場を除く）、自転車（キックボード含む）の乗り入れ、ペットの持ち込み、テント設営、魚釣り（たこ糸を使ったザリガニ釣りはOK、テグスは不可）などは禁止となっています。

公園の自然を守るため動植物の採取（ザリガニを除く）や鳥や魚などの生き物にエサをやることもかたくお断りしています。また、園内にはゴミ箱を設置しておりませんので、ゴミの持ち帰りをお願いします。

- もくじ -

公園の中にある施設の紹介	・・・・・・・・	1 P
パークセンター	・・・・・・・・	1 P
<small>しぜんかんさつしゃ</small> 自然観察舎	・・・・・・・・	1 P
<small>こうげいかん</small> 森の工芸館	・・・・・・・・	2 P
カフェテラス	・・・・・・・・	3 P
里の茶屋	・・・・・・・・	3 P
森のホール 2 1	・・・・・・・・	4 P
松戸市立博物館	・・・・・・・・	4 P
アウトドアセンター（バーベキュー場）	・・・・・・・・	5 P
見どころのご紹介	・・・・・・・・	6 P
<small>きりふんすい</small> 千駄堀池・霧噴水	・・・・・・・・	6 P
みどりの里	・・・・・・・・	6 P
つどいの広場	・・・・・・・・	7 P
<small>しんりょく</small> <small>じょうもん</small> 親緑の丘・縄文の森	・・・・・・・・	7 P
光と風の広場	・・・・・・・・	8 P
野草園	・・・・・・・・	8 P
花だん	・・・・・・・・	9 P
森のプロローグ	・・・・・・・・	9 P
モニュメント	・・・・・・・・	10 P ~
園内に咲く花や紅葉	・・・・・・・・	12 P ~
<small>さんさく</small> お勧めの散策ルート	・・・・・・・・	16 P
位置図（各施設や見どころの場所を確認できます）	・・・・・・・・	17 P

- 公園の中にある施設の紹介

パークセンター（位置図C - 1）



千駄堀池のほとりにある建物で、松戸市のみどりの中心施設として、みどりに関する情報の提供や、野草・野鳥・昆虫について調べる事ができるパソコンの設置、専門のスタッフによる

「みどりの相談室」も設けられています。また、定期的に園芸教室などの講習会を開催しています。

- みどりの相談室 -

相談日・・・水・土・日・祝日

相談時間・・・10時～12時・午後1時～3時30分

〔開館時間〕午前9時～午後4時30分

7月21日～8月20日の間は、午後6時まで

11月1日～2月末日の間は、午後4時まで

〔休館日〕毎週月曜日（祝日開館 / 翌日休館）

〔電話〕047 - 345 - 8900

パークセンターの中には公園の管理事務所があります。急病やお困りの事がありましたらパークセンターまでご連絡下さい。また、救護室（授乳室）貸出用ベビーカー・車椅子もご用意しております。

自然観察舎（位置図A - 1）



公園の西側「自然生態園」の中に建っているのが自然観察舎です。自然生態園は湿地の生物への影響を最小限にするため、人の利用を制限しているエリアとなっています。



自然観察舎では、建物の中にある観察室から自然生態園の自然や千駄堀池などに集まる野鳥を観察できる場所となっており、望遠鏡や野鳥観察ガイド

ブックが備え付けられていますので、どなたでも簡単に自然観察が出来るようになっていきます。土曜・日曜・祝日には自然解説員と一緒に自然生態園内の木道を歩きながら観察する湿地の観察会も行なっています。また、野草、野鳥、昆虫などに関する質問がありましたらお気軽に「相談コーナー」までお越し下さい。

自然解説員は、野草・野鳥・昆虫それぞれで担当が分かれていますので、質問内容によっては、その場で答え出来ない場合があります。

「湿地の観察会」実施時間

土曜・日曜・祝日（各回30分程度）

	開始時間		開始時間	定員	受付
1回目	10:00～	3回目	13:30～	先着25名 (当日受付)	自然観察舎 窓口
2回目	11:00～	4回目	14:30～		

〔開館時間〕午前9時30分～午後4時30分

7月21日～8月20日の間は、午後6時まで

11月1日～2月末日の間は、午後4時まで

〔休館日〕毎週月曜日（祝日開館/翌日休館）

〔電話〕047-340-4140

森の工芸館（位置図D-2）



縄文の森の中にあるログハウスで、パークセンター主催の講習会などを行なう場所です。講習会を行なわない日はきゅうけいじょ休憩所として開放しています。（月曜日を除く）

工芸館前には自然素材でできた輪投げわなコーナーもあります。



カフェテラス (位置図C - 1)



パークセンターの隣となりにあるレストランです。千駄堀池に面してガラス張りになっている建物の中や、外のデッキの上で公園の緑や池を眺めながらなが食事やお茶をすることができます。また、売店も併設へいせつされていますのでジュースやお菓子を買うこともできます。

〔営業時間〕午前10時～午後4時30分

7月21日～8月20日は、午後6時まで営業

11月1日～2月末日は、午後4時まで営業

〔休業日〕毎週月曜日(祝日営業/翌日休業 臨時休業有)

〔電話〕047-347-5877

里の茶屋 (位置図D - 1)



農村風景のうそんふうけいが再現されている「みどりの里」にある茶屋です。田んぼや畑の景色けしきを見ながら食事やお茶をすることができます。

〔営業時間〕午前10時～午後4時30分

7月21日～8月20日は、午後5時30分まで営業

11月1日～2月末日は、午後4時まで営業

〔休業日〕毎週水曜日(祝日営業/翌日休業 臨時休業有)

〔電話〕047-347-6850

森のホール21（位置図E-2, 3）



公園中央口の側に建つ、「見る、聞く、学ぶ、創る、集う」をテーマに文化の発信基地として、また文化創造の場として造られた施設です。

さまざまな音楽、演劇など芸術活動や観賞が出来るようになっています。

す。建物の中には各種ホール、会議室、情報センター、スタジオ、チケットセンター、レストランなどがあります。

〔開館時間〕午前9時～催し物終了時

〔休館日〕毎週月曜日（祝日開館／翌日休館）

〔電話〕047-384-5050

松戸市立博物館（位置図D-2）



公園中央口の側に建つ、「見て・触れて・体全体で感じる」を基本コンセプトにした、感動体験型の博物館です。建物の中には旧石器・縄文時代から団地の誕生まで、松戸三万年の歴史の息吹に触れる常設展示があります。その他にも特定のテーマに基づいて開催する特別展・企画展や各種体験教室、講座、講演、ハイビジョン映像の上映などが催されています。



博物館マスコットキャラクター「じょうくん」と「もんちゃん」

〔開館時間〕午前9時30分～午後5時(午後4時30分までに入館)

〔休館日〕毎週月曜日(祝日開館/翌日休館)・第4金曜日

〔電話〕047-384-8181

〔観覧料〕常設展示、特別展・企画展など一部有料のものが
ありますので詳細は博物館へお問合せ下さい。

アウトドアセンター(バーベキュー場)(位置図B-3)



公園の北口から入ってすぐにある木も
れ陽の森にあるバーベキュー場です。

アウトドアセンター受付棟では食材の
販売・用具のレンタル等のサービスを提供
していますので、どなたでも気軽に快
適なアウトドアクッキングを楽しめるよ
うになっています。

施設は完全予約制となっておりますの
で事前に予約を取ってからお越し下さい。



〔営業時間〕午前9時～午後4時

7月21日～8月20日は、午後5時30分まで営業

11月1日～2月末日は、午後3時30分まで営業

〔電話〕047-385-1815



利用料金などの詳細は、
アウトドアセンター受付
でご確認下さい！！



- 見どころのご紹介 -

千駄堀池・霧噴水（位置図B - 1 噴水はC - 2 ）



千駄堀池は3つの谷津^{やつ}が集まって出来ている人工の池で、東京ドーム約1個分（5ヘクタール）の広さがあり、湧水量^{ゆうすいりょう}は1日で約1,000トンもある雄大な池^{ゆうだい}です。池の中央には水鳥等が営巣^{えいそう}出来るように島が作られ、北側は生きもの専用区域として人の立入りを制限し、自然環境の保全に努めています。また、南側には霧の噴水^{きり ふんすい もう}が設けられ午前10時から午後4時まで1時間ごと5分

間^{おお}）水面を霧^{げんそうてき}が覆^{ふうけい}いととても幻想的な風景が楽しめます。

みどりの里（位置図D - 1）



田園^{でんえん}などの農村の風景が広がる昔懐かしい景色^{なつ}を再現したエリアで、季節ごとにヒマワリやコスモス等が咲き、ハスやスイレンの池もありますので1年をとおして様々な景色^{くいきがい}が楽しめます。また、公園の区域外^{くいきがい}になりますが江戸時代末期に建てられた「長屋門^{ながやもん}」とよばれる建造物も眺め^{なが}ることができます。

つどいの広場（位置図 E - 1 , F 2）



公園の南側にある芝生の広場です。広場の周りの園路は、木陰で夏は涼しく、フジ棚やアジサイ、イロハモミジ等が植栽されていますので四季折々で違った景色を楽しみながら散策することができます。



特に秋の紅葉の時期には、イロハモミジが真っ赤に色づき、とても綺麗な景色を見る事ができます。（紅葉の見頃は例年11月下旬から12月上旬となっています）

親緑の丘・縄文の森（位置図 D - 2）



みどりの里から博物館方面に、園路を登った場所が親緑の丘です。園路の両脇には樹林が広がり、丘の途中には、樹林の中を歩けるように木道が設置されています。木々の良い香りが漂い思わず深呼吸をしたくなる様な所です。親緑の丘を登り左の方に進むと、うっそうと木が生い茂る縄文の森に出ます。森の中には「森の工芸館」、市立博物館の屋外展示物「たてあなしきじゅうきよ竪穴式住居」3棟が設置して

あります。竪穴式住居は、博物館の開館日に中を見学する事ができますので、見学をしたい方は、松戸市立博物館受付カウンターまでお申し出下さい。

光と風の広場（位置図C - 3）



公園の中で一番大きな芝生の広場で、広さは東京ドーム約1.3個分（6.3ヘクタール）の広さをもっています。林のふちから出る湧き水は小川となって広場のまん中を流れています。寝転んでも気持ちがいいし、みんなでワイワイ思い切り遊ぶのも楽しい広場となっています。

園路沿いにはアジサイやキショウブ、ハナミズキなども植えられていますので景色を楽しみながら散策するのもお勧めです。

野草園（位置図B - 2）



山・草原・^{しっち}湿地・水辺など変化に富んだ自然がまとまって見られる場所で、トンボなどの昆虫や野鳥の種類も多く自然観察にふさわしい環境となっています。また、今咲いている野草や樹木の名前を書いた植物名板が立っているので、ガイドなしでも自然観察できるようにセッティングされています。



花だん（位置図C - 1、2）



パークセンターの前に設置されている大きな花だんで、年に4回花の植替えを行っています。花だんの全景を見るには、パークセンターの2Fにあるテラスがお勧めです。

森のプロローグ（位置図D - 2）



中央口と博物館方面を結ぶ地下トンネルです。壁面には樹林をイメージしたレリーフがあり時間帯によってライトの色が変わるようになっています。また、展示スペースにはバードカービングの第一人者である内山春雄氏の作品が展示されています。



壁面ライトの色

午前9時～ 青色

正午～ 緑色

午後4時～ 赤色



モニュメント

公園の中にはさまざまなモニュメント（記念碑）等が設置されていますが、ここでは代表的なものをご紹介します。これを見ながら散策するのもおすすめです。

森の仲間（位置図D - 3）



公園の開園記念として設置され、『夢と希望に満ちあふれた明るい未来』を象徴するモニュメントとなっています。

作者：梅原正夫氏

さぎ 鷺（位置図C - 2）



公園の開園にあわせて設置され、千駄堀池のアクセントになっているモニュメントです。

作者：村上章一氏

光風 平和の像（位置図C - 3）



松戸市の平和モニュメントとして建立された像です。

作者：雨宮敬子氏



こうづくり

幸作の橋（位置図C - 3）



光と風の広場のせせらぎに架かる石の橋です。かつては現地点より、150mほど下流の干駄堀と金ヶ作を結ぶ道に架かっていたものです。その後道路整備により埋没していましたが、公園の造成により掘り出され、このせせらぎに架けられました。

森の井戸21（位置図F - 2）



千葉県で発祥した伝統的な深井戸用の突き掘技術「上総掘」を試みた所です。湧き出た自然の恵み「水」を生かし、いつまでも水と緑が豊かな公園であることを記念して作られました。

ドンちゃん・グリちゃん（位置図C - 1）



パークセンターの正面入口にある公園のシンボルキャラクター「ドンちゃん・グリちゃん」の像です。

「どんぐり」をモチーフにし、動植物を親しみやすく、また、かわいらしくイラスト化したキャラクターです。



ドンちゃん



グリちゃん

- 園内に咲く花や紅葉 -

園内では、サクラ、アジサイなど木々の花やコスモス、ヒマワリなどの景観作物の花、野草の花など四季を通してさまざまな花を見る事ができます。また、パークセンターの前には大きな花だんがあり、年4回花の植替えを行っています。

秋にはイロハモミジ、カツラ、ケヤキ、ユリノキなどの木々が紅葉をし、紅葉狩りを楽しむ事もできます。

ここでは代表的な花や紅葉をご紹介しますが、園内には他にも多くの花などがありますので、それらを探しながら散策するのも楽しいと思います。 **植物を採取する事はできませんのでご注意ください。**

🌸春に見られる花(3月～5月)🌸

写真の下には花の名前と見られる主な場所、花期(年によって変動)を記入してあります。見られる主な場所については17ページの「位置図」をご参照下さい。

			
ウメ (2月～3月) (みどりの里)	ヒメオドリコソウ (2月～5月) (野草園)	ナノハナ (2月～5月) (みどりの里)	タチツボスミレ (3月～5月) (つどいの広場)
			
サンシュユ (3月～4月) (みどりの里)	コブシ (3月～4月) (つどいの広場)	モモ (4月上旬) (みどりの里)	サクラ (3月～4月) (千駄堀池西側)
			
モミジイチゴ (4月) (野草園)	ヤマブキ (4月) (親緑の丘)	ウラシマソウ (4月) (野草園)	シャガ (4月～5月) (野草園)

			
ツツジ (4月~5月) (みどりの里)	ハナミズキ (4月~5月) (光と風の広場)	ミズキ (5月) (みどりの里)	フジ (5月) (つどいの広場)
			
キショウブ (5月~6月) (光と風の広場)	ユリノキ (5月~6月) (つどいの広場)	アカツメクサ (5月~8月) (みどりの里)	エゴノキ (5月) (みどりの里山際)
			
ノイバラ (5月) (野草園)	ヤマボウシ (5月~6月) (つどいの広場)	ニワゼキショウ (5月~6月) (つどいの広場)	スイカズラ (5月) (野草園)

🌸夏に見られる花(6月~8月)🌸

			
ドクダミ (5月~7月) (みどりの里)	ガクアジサイ (5月~7月) (四季の山野辺)	アジサイ (6月~7月) (つどいの広場)	ウノハナ (6月) (みどりの里)
			
ナツバキ (6月~7月) (つどいの広場)	アサザ (6月~8月) (野草園)	ツククサ (6月~10月) (みどりの里)	スイレン (6月~11月) (みどりの里)



			
ガマ (6月) (千駄堀池)	ネジバナ (6月~7月) (野草園)	ヤブカンゾウ (7月) (野草園)	ハス (7月~8月) (みどりの里)
			
セリ (7月~8月) (光と風の広場)	ミソハギ (7月~9月) (みどりの里)	ミソソバ (7月~8月) (野草園)	ヘクソカズラ (7月~8月) (野草園)

🌸秋に見られる花(9月~11月)🌸

			
ヌスピトハギ (9月) (野草園)	ツリフネソウ (8月~10月) (野草園)	ゲンノショウコ (8月~11月) (野草園)	ツルマメ (8月~9月) (野草園)
			
ノハラアザミ (8月~10月) (野草園)	ヒガンバナ (9月~10月) (野草園)	キンモクセイ (9月) (野草園)	カントウヨメナ (9月~11月) (みどりの里)

🌸冬に見られる花(12月~2月)🌸

			
カンツバキ (11月~4月) (野草園)	ビワ (11月~12月) (みどりの里)	ハンノキ (2月) (野草園)	ロウバイ (1月~2月) (みどりの里)

紅葉のきれいな木

写真の下には木の名前と見られる主な場所、例年の紅葉時期を記入してあります。

		
<p>ハナミズキ (光と風の広場) 10月中旬～</p>	<p>サクラ (千駄堀池西側) 10月中旬～</p>	<p>カツラ (水とこかげの広場) 10月下旬～</p>
		
<p>ケヤキ (光と風の広場) 11月上旬～</p>	<p>ハゼノキ (野草園) 11月上旬～</p>	<p>ドウダンツツジ (野草園) 11月上旬～</p>
		
<p>ユリノキ (つどいの広場) 11月中旬～</p>	<p>クヌギ (つどいの広場) 11月中旬～</p>	<p>イロハモミジ (つどいの広場) 11月下旬～</p>

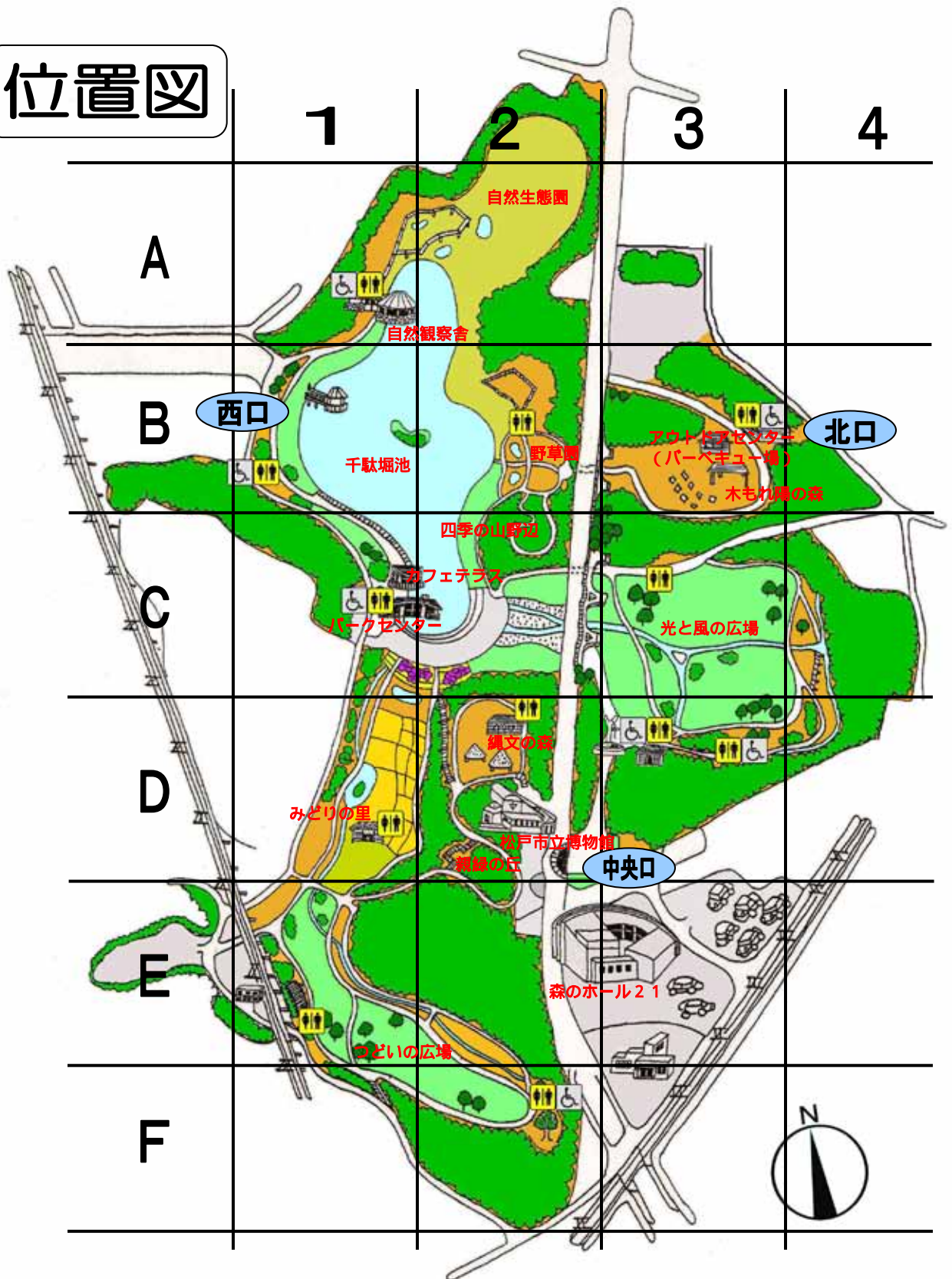


お勧めの散策ルート



お勧めルート	見どころ
光と風の広場1周	アジサイ、キショウブ、ハナミズキなどが植えられています。
つどいの広場1周	アジサイ、フジが植えられ、ユリノキ、イロハモミジなどの紅葉がとてもきれいです。
野草園1周	いろいろな野草や昆虫が見られます。
親緑の丘1周	木々のよい香りが漂い森林浴にはもってこいの場所です。
みどりの里1周	農村風景が見られ、ハス、スイレンの池があります。
パークセンターから自然観察舎	春の桜がとてもきれいです。

位置図



園内にてお困りの事がございましたら、各入口にありますゲート（案内所）またはパークセンターまでご連絡下さい。